

学校での製品事故を防ぐために Vol.3

注意！学校の中にも危険が潜んでいます

ガス栓付近から出火

事例 小学校の家庭科室

家庭科の授業中、使用していたガスコンロのガス栓付近から出火した。（平成22年12月 東京都）

原因

ガス栓とソケット（迅速継手）の接続が不完全だったため、接続部からガスが漏れ、ガスコンロの火が引火したものです。



ガス漏れ事故は大きな被害につながる可能性があります。迅速継手などの接続具は、確実に接続してください。接続が不完全だとガスが漏れて危険です。また、接続具は形状にあった適切なものを使用してください。



折り畳みテーブルが転倒

事例 中学校の教室

折り畳みテーブルを動かそうとしたら天板が開いた状態でテーブルが転倒し、足にけがをした。

（平成22年11月 北海道）

原因

折り畳みテーブルは長期間使用の間に何度も転倒し、天板ロック用のフックが変形して外れやすくなりました。使用者がキャスターロックを外さずに動かそうとしたため、天板に回転力が加わりフックが外れて天板が開いた勢いで転倒したものです。



故障状態のまま使用すると転倒など事故に至る可能性があります。特に天板のロック部やキャスター等に異常がないか確認しましょう。



長期間使用した製品による事故

換気扇から出火

事例 小学校のトイレ

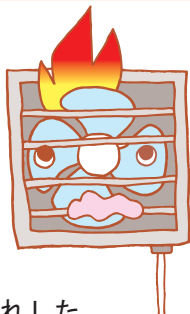
小学校のトイレで使用していた換気扇から出火し、換気扇が焼けた。（平成23年8月 埼玉県）

原因

換気扇は約33年の使用で軸受けが油切れしたためモーターがロックして過熱し、モーター巻き線がショートし出火したものです。



換気扇や扇風機の「スイッチを入れてもファンが回転しない、ファンの回転が異常に遅い、モーター部分が異常に熱かったり、焦げ臭い」等の異常に気づいたら、直ちに使用を中止し販売店等に相談してください。そのまま使用を続けると、出火に至る可能性があります。



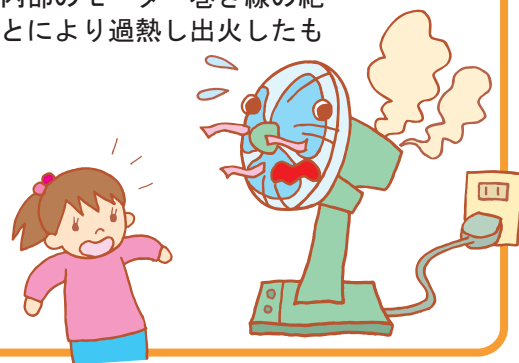
扇風機から出火

事例 高等学校の生物室

高等学校の生物室で使用していた扇風機から出火した。（平成23年9月 東京都）

原因

扇風機は約39年の使用で羽根が回らない故障状態であり、内部のモーター巻き線の絶縁が劣化したことにより過熱し出火したものです。



楽器用ACアダプターから火花

事例 小学校の教室

小学校の教室で楽器用のACアダプターを接続していたところ火花が出て、アダプターと壁コンセントが焦げた。（平成23年2月 三重県）

原因

ACアダプターのコードに外力が加わったため、プラグ内部の配線器具が変形してショートし、火花が出たものです。



製造事業者が、スパークや感電のおそれがあるとして無償交換を行っていた製品による事故です。下記ホームページで、製品のリコール情報が確認できます。

<http://support.casio.jp/information.php?cid=008&pid=995>

このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。